スポーツクラブの一部としての地域ICTクラブモデル

(令和元年度:「地域ICTクラブ」地域実証事業)

事業概要

▶ 生涯教育施設である「たかぎスポーツクラブ」に、教育 委員会が課外活動として行っている自主学習の一環と してのICTクラブを追加することで、総合的な学習環境 を構築する。

実施目的

▶ 目的

たかぎスポーツクラブの事業にICTクラブ活動を新設する「健康」「生きがい」「仲間」を大切にするたかぎスポーツクラブの事業には、総合教育部門があり、その活動メニューに地域ICTクラブ活動を新設追加すること。

> ゴール

ICTを活用して、アイディアをかたちにする成功体験を享受すること





スポーツクラブの建物「あすぼ」の全景



ICTクラブの会場(会議室)

子どもそれぞれの「やりたい」を大切にし、自主的な取り組みを誘発させ、成果発表の場で各自の成果物を披露し合う。

▶ビジョン

できたよろこびと、次へつながるエネルギーを感じること

手がけた作品が期待通り動いたときの「できた!」という率直な喜びと快感を楽しむ。

このクラブ活動が、プログラミングなどのICTツールへの働きかけを通じて、参加児童が小さな成功事例を共有し合う、仲間同士が相互に楽しみ合う場になること。

事業詳細

事業名称	たかぎスポーツクラブに、ICTクラブの活動を新設する事業			
事業主体	一般社団法人たかぎスポーツクラブ			
支援省庁	総務省	支援事業名	「地域ICTクラブ」地域実証事業	
関係団体	(一社) たかぎスポーツクラブ(代表団体) 喬木村教育委員会、喬木村商工会、株式会社アイテク、 (NPO)信州ソフトウエア協会			

[たかぎスポーツクラブ] https://takagi-sportsclub.jimdofree.com/

使用端末(タブレットPC)

実績・効果

- ▶ 開講講座
 - ・ホームページを作る体験(ウェブデザイン基礎) ホームページを作るための道具を知り、自分の想いをページで表現。 多くの製作場面で使われるWordPressを活用
 - ・プログラミング体験(コーディング基礎) プログラムコードを使って、コンピューターを操ることを知る体験 自習も可能なCode.orgを活用

│ 実施総数(回) │ 5回 │ 受講者数(名) │ 19名(延べ126名)
--

> メンター育成

宇体総数(同)		马譁老数(夕)	か.ゟ ヮタ 未呂合か.バ ヮタ サギ ゟ 1タ
工	310		アノダー3名 安日テアノハーノ名 サルーダー 名
	<u> </u>		/ / / ししく女兵 ム/ / / ししく / 1・ / ・ し



使用教材

分析・今後の計画・目標

※メディア代等の実費で配布する用意があります。必要な場合は「信州ソフトウエア協会」へご連絡ください。

総合型地域スポーツクラブの1コンテンツとなることで、将来的には「スポーツ×ICT」などのコラボレーション(ドローンでの空中撮影による戦術分析や、データ測定による分析、動画撮影・編集による動作解析など)が実現可能。これによってICTクラブのみならず、クラブ全体の価値が向上し、クラブ全体として安定した経営が実現されていく。

【信越情報通信懇談会ホームページ資料】 更新日:2020年9月1日 <お問合せ先> 一般社団法人たかぎスポーツクラブ:0265-33-5570